

雜 錄

●本會第四十五回常集會

緑の蔭なつかしき六月第二土曜日東大久保なる高千穂小學校附屬幼稚園に於て第四十五回本會常會を開く。遠路午後二時とはさへ集まりの人数の數如何にやと慮ひしにもかゝはらず四十名近く此靜かにして一つの主義ある宏き校舎の中にあつまられぬ時刻もたがへず。

入口より可愛らしき女兒三四名出で、應接せられたる日頃幼兒の世話にのみすぐせる人の今日のみは兒童の清き接待をうけ先づ得いえぬうれしさに場を導かれぬ。

開會の辭についで保姆合唱の唱歌あり中村主幹の遊嬉につきて向後保育者の注意によりて種類多くあつめ得るなるべし次又三回と此集會を利用してその各兒の間に行はるゝ遊嬉の面白きものを撰

擇しては如何との御話あり川田同學校長の學校設立の趣旨につきて話ありなほ教育するものらに保育の重任を負へるもの虚心平氣に幼兒に接し日本國純粹の氣風を養成せん事を御互に心掛たくと挨拶あり後會員若干名にて夏は來ぬの唱歌あり茶菓にうつりて全校學報其他の分配をうけよき參考とよろこべる折柄にその學報中にある『夏休み』の唱歌を電車唱歌の曲にあはせてさきの兒等の歌はれたる一しは耳傾けられしか、後校舎を案内せられたるにくはしく參觀し解散したるは午後四時すぎなりき。

なほ全校は寄宿舎を設置しあり校長家族と共に舎内に住居し且つ保姆を聘用し父兄の依頼に應じ家族制によりて其子弟を養成監督せられつゝあり自宅より通學するもあれどその舎内にあるものまた五つ六つの幼稚園時代の兒より十二三才までの兒等の起居晝夜分かたぬ保護校長并に夫人の献身的の事業ならずしては今日の結果は得られざる事と

信じてはその此校舎内に眞に教育をうけつゝある
兒等の幸福幾何ぞや思ひ遣るだに嬉れしき浪なら
ずや。

●帝國教育會夏期講習會 本年の講習科目は教育、國語、化學、植
物、教育、衛生、家事の六科にして化學は東京高等師範學校内に
て開講し小學程度の實驗法を示す筈

●教育學八月十五日より廿四日迄講師森岡常藏氏、國語八月八日
より十四日迄文學士保科孝一氏、化學九月一日より十日迄理學
士小川正孝氏、植物八月一日より七日迄理學博士齊田功太郎氏、
教育衛生八月一日より十日迄醫學博士三宅秀氏、家事八月十五
日より二十一日迄宮川壽美子氏なり

●基督教女子青年會夏期講習會 來る七月十二日夕より同十八日
まで東京青山女學院内に第二回夏期講習會を開く由

題目は聖書研究、青年會事業研究、各種講演、祈禱會、懇親會、
音樂會、茶話會等にして講習料は五日分三十五錢滞在費(食料
及寄宿費)一日分四十五錢位なりと照會は麹町區土手三番町十
五基督教女子青年會事務所へ宛てらるべし

●東京府教育會女子夏期講習會 八月一日より十日迄神田橋外同
會講堂に開會科目及講師左の如し

教育(前田捨松)國語(杉敏介)理科(堀田要三郎)遊戲体操(佐藤
喜志太、乙訓鍋助)

●女子体操音樂講習會 前號に記載したる如く愈々來七月二十一
日より八月十日まで三週間九段下体操學校女子部内に於て國
語、教育、生理をも兼修せしむる由

講習科目及時間は普通体操(凡二十時間)遊戲(二十時間)高樂
(凡十五時間)体操理論(凡八時間)教育附体操教授法(凡十六時
間)國語(凡十時間)其他科外講演あり講習料は金參圓

●女子農藝講習會 千家男爵夫人の會長たる婦人農藝會が會旨暨
及の爲め無料にて夏期講習會を開催(廣告欄参照)する由は屢々記
載せしが尙同會は地方より上京する女子普通下宿屋に投するを欲
せざる者には同會評議員秋間爲子氏監督の錦秋女塾に實費にて寄
宿せしむる都合なる由

編輯記事

本月中旬より暑中休暇と相成候へども本會へ宛御用の方の信書等
は矢張り女子高等師範内本會宛にて差支御座なく原稿も同様に願
上候尤も係幹事毎日は出勤致し申さず候に付御照會等の場合には
御返事多少遅れ申可く候に付此儀豫め御涼知下され度候
前號に投書せられたる肥後入宮崎北洲兩氏の御住所書編輯員の不
注意にて取り失ひ申候何卒一寸御知らせ下され度願上候

